



戦争体験談を聞く会 専門家による特別講座

愛知・名古屋 戦争に関する資料館では、戦争体験を次の世代に伝え、平和の大切さを学んでいただくため、夏休み特別企画として、「戦争体験談を聞く会」と「専門家による特別講座」を開催します。語り手や専門家によるお話の後、当館の展示室を御案内します。

戦争体験談を聞く会

■ 参加対象：小中高生 ■ 募集人数：各回 20人
■ 参加費：無料 ※保護者の方も御参加いただけます。

開催日時	
8/2(金)	3(土)
4(日)	5(月)
7(水)	12(月) <small>振休</small>
17(土)	18(日)
午後1時30分から 午後3時30分まで	

8月2日(金)
井戸早苗 80歳 名古屋市千種区在住
昭和区円上町で生まれ、昭和20年3月の空襲を体験。併せて戦後の厳しい暮らし体験を語る。

8月3日(土)
鈴木隆充 83歳 名古屋市昭和区在住
兄は愛知一中1年生、15歳の時、予科練に志願。昭和20年に沖縄方面で戦死。父親に50通以上の手紙を送る。兄の戦争体験を語る。

8月4日(日)
田邊登志夫 91歳 名古屋市瑞穂区在住
昭和19年6月、15歳の時、志願兵として海軍に入隊。「整備術練習生」となる。12月以降所属した九州地方の航空隊での軍隊生活を語る。

8月5日(月)
木下信三 84歳 尾張旭市在住
昭和19年の東南海地震、20年の三河地震を体験。3月千種国民学校5年生の時、岐阜県恵那郡に学童疎開。食糧不足など辛い生活を語る。

8月7日(水)
森下規矩夫 81歳 春日井市在住
昭和19年12月、国民学校1年生の時、千種区で空襲を体験。翌年3月避難した中村区でも空襲を体験。以後、鈴鹿市に縁故疎開した生活を語る。

8月12日(月・振休)
大山妙子 62歳 豊田市在住
長崎市内で生まれ、父親の家族は原爆で多数の死傷。17歳の叔父が工場で被爆、叔母が入市被爆したことを語る。絵本の読み聞かせを行う。

8月17日(土)
青木正雄 77歳 春日井市在住
父親は昭和19年3度目の召集。7月にペリリュー島に上陸戦死。戦後69年に遺品の日章旗を受け取る。父親の戦争体験を語り継ぐ。

8月18日(日)
乾 正男 86歳 名古屋市名東区在住
昭和19年、国民学校6年生の時、伊勢市に学童疎開。翌年3月卒業式のため名古屋に帰って空襲に遭遇した体験を語る。

原爆被災体験を聞く会

■ 参加対象：一般 ■ 募集人数：20人 ■ 参加費：無料

開催日時	
8/6(火)	午後1時30分から 午後3時30分まで

愛知県原水爆被災者の会
事務局次長 鬼頭 駿 89歳

昭和20年8月6日、爆心地から約6キロの広島県安佐郡祇園町(現広島市)で被爆。同僚を救援に行く途中で見た悲惨な原爆被災の状況を語る。

専門家による特別講座

■ 参加対象：一般 ■ 募集人数：各回 20人
■ 参加費：無料

開催日時	
8/9(金)	10(土)
11(日・祝)	
午後1時30分から 午後3時30分まで	

8月9日(金)
「愛知・名古屋の戦争遺跡～記念碑からみた戦争と国民～」
名古屋市教育委員会文化財保護室 学芸員 伊藤 厚史

8月10日(土)
「狙われた軍需工場～愛知時計と豊川海軍工廠の空襲～」
東海高等学校 教頭 西形 久司

8月11日(日・祝)
「航空機の開発・製造と飛行場～三菱・愛知・川崎の戦前・戦後再開～」
名古屋学院大学現代社会学部 教授 笠井 雅直

明治維新以来、陸海軍では、戦勝記念や戦没者の追悼などを目的としてモニュメントを建立しました。これらは、当時の人々のためだけでなく、後世に伝えることも意図されました。県内に残るモニュメントから建立の思いを探ります。

戦争末期、米軍の攻撃は中小都市と軍需工場に向けられました。とりわけ愛知時計と豊川海軍工廠の空襲では、いずれも2000名を超える尊い命が奪われました。その歴史的背景から犠牲が拡大した原因に至るまで、米軍資料などを使いながら説明します。

東海地方の戦前、戦後直後の時期における航空機の試験飛行地としては、水上飛行場、各務原飛行場、そして小牧飛行場(名古屋空軍基地飛行場)が知られています。三菱と愛知、そして川崎の航空機工場における生産機種の変遷と関連づけて取り上げます。



裏面の応募方法を御確認の上、事前にお申し込みください

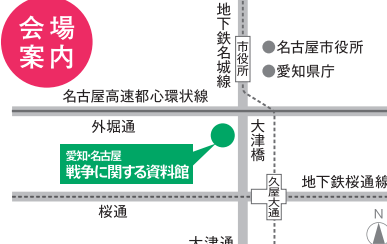


愛知・名古屋 戦争に関する資料館

御利用案内
開館時間 午前10時～午後4時
休館日 月曜日・火曜日(祝日は開館し、直後の平日が休館)、年末年始、その他臨時休館あり
※休館日の御利用については御相談ください。 ※令和元年7月22日から8月31日までは無休



お問い合わせ
〒460-0002 名古屋市中区丸の内三丁目4番13号(愛知県庁大津橋分室1階)
TEL(052)957-3090 FAX(052)957-3091
メールアドレス: an-shiryokan@ark.ocn.ne.jp
ホームページ: <http://www.pref.aichi.jp/kenmin-soumu/chosakai/>



会場案内
地下鉄名城線「市役所」4番出口から南へ徒歩約5分
地下鉄桜通線・名城線「久屋大通」1番出口から北へ徒歩約8分
市バス「大津橋」から徒歩約1分
会場は2階会議室となります(エレベーターはございません。)
駐車場はありませんので公共交通機関をご利用ください。

「愛知・名古屋 戦争に関する資料館」は、愛知県と名古屋市が共同で設置した「戦争に関する資料館運営協議会」によって運営されています。

参 加 申 込 書

7月26日(金)必着

愛知・名古屋 戦争に関する資料館 宛

FAX番号 (052)957-3091

メールアドレス

an-shiryokan@ark.ocn.ne.jp

●申込者(代表者)

(フリガナ)	
氏 名	
住 所	
電話番号	() —
FAX番号	() —
メールアドレス	

応募方法

参加費：無料

応募締切：7月26日(金)必着〔先着順〕

申込方法：この参加申込書によりFAXにてお申込みいただくか、メール又は電話にて必要事項を御連絡ください。

※FAX/メール申込みの方の参加可否については、後日、お申込みいただいた連絡先にFAX又はメールで返信いたします。

なお、定員に満たない場合は、当日でも御参加いただけますので、当館にお問い合わせください。

○参加希望日(下記の日付のうち、参加を希望する日付に○印を御記入ください。)※複数参加可

「戦争体験談を聞く会」 時間/午後1時30分から 午後3時30分まで 対象/小中高生(保護者可)	8/2(金)	8/3(土)	8/4(日)	8/5(月)
	8/7(水)	8/12(月・振休)	8/17(土)	8/18(日)
「原爆被災体験を聞く会」 時間/午後1時30分から 午後3時30分まで 対象/一般	8/6(火)	/		
「専門家による特別講座」 時間/午後1時30分から 午後3時30分まで 対象/一般	8/9(金)	8/10(土)	8/11(日・祝)	/

○参加者氏名(申込者(代表者)も御参加される場合は御記入願います。)

氏名	年齢(学年)	氏名	年齢(学年)

(注1)メールでの申込みの場合は、必要事項を記入して上記メールアドレスに送信してください。

(注2)本申込書にていただいた個人情報は、本事業でのみ利用するものであり、目的以外の利用や第三者への提供等はありません。